サブスペシャリティ研修　12

集中治療

担当
宮城県立こども病院 集中治療科
小泉 沢

研修の概要

宮城県立こども病院PICUにて、内因系･外因系を問わず、外科系周術期も含め（診療科の枠にとらわれず）すべての重症小児の診療を行う。

*短期研修に関しては、研修者の背景、研修目的に合わせて到達目標を個別に相談する。また、将来的に集中治療分野を専攻することを希望する方には、当院のみでは不十分な範囲を他施設の救命救急センターやICU、PICUで研修を行えるよう相談に応じる。

01. 到達目標

- ■集中治療患者の緊急度、重症度を生理学的に評価し、初期蘇生を行える。
- ■重症患者をPICUなど高次医療機関へ紹介･搬送する判断を行える。
- ■搬送医療の適応と限界を理解し、重症患者搬送に従事する。
- ■各種臓器不全に対する支持療法を施行する。
- ■チーム医療を理解し実践する。

02. 研修内容

- ■PICU全入室患者の担当医の一員として診療を行う
- ■重症患者を評価し、申し送りの際に系統的なプレゼンテーションを行う
- ■救命／蘇生処置を理解し実践する、各種侵襲的手技を実施する
- ■搬送チームの一員として、重症患者の病院間搬送を行う
- ■各種臓器不全の管理と治療

･気道：安全かつ迅速な気道確保、困難気道の認識と対応
･呼吸：呼吸不全に対する人工呼吸療法、体外式膜型人工肺による呼吸補助
･循環：循環不全･ショック･先天性心疾患周術期における、輸液、循環作動薬、機械的循環補助療法
･中枢神経：脳炎脳症･心停止後症候群･脳神経外科疾患周術期の管理、頭蓋内圧亢進症の管理、集中治療における鎮痛鎮静管理
･肝･腎：肝不全、腎不全に対する支持療法
･血液：重症患者に対する輸血療法、oncologic emergenciesへの対応
･電解質･栄養･消化器：各種電解質補正、経腸栄養と経静脈栄養の選択と実施
･感染：敗血症の治療、ICUでの感染対策･感染管理、適切な抗菌療法の実施
（外傷･熱傷：2020年度現在、病院として重症外傷･重症熱傷は受け入れていない）

主な学会

- ●日本集中治療医学会
- ●日本救急医学会
- ●日本呼吸療法医学会
- ●日本小児救急医学会
- ●日本小児集中治療研究会

サブスペシャリティの専門医、認定医

●集中治療専門医（受験には認定研修施設において1年以上の勤務歴等を要する）